

天候不順に対する農作物の技術対策について

令和8年4月2日
農業技術課

<生育状況>

果樹では、モモは満開期、オウトウは開花始めとなっており、前年に比べて7日程度早くなっています。

今週から来週前半にかけて曇雨天が続きますので、今後の気象情報に注意し、受粉や防除等、農作物の管理を徹底してください。

<気象予報> 気象庁4月2日5時発表 週間天気予報 4/2~8

山梨県の天気予報（6日先まで）								
2026年04月02日05時 甲府地方気象台 発表								
日付	今日 02日(木)	明日 03日(金)	明後日 04日(土)	05日(日)	06日(月)	07日(火)	08日(水)	
山梨県	雨後晴 	晴 	曇後雨 	曇時々雨 	曇 	曇一時雨 	曇時々晴 	
降水確率(%)	-/50/20/0	0/0/0/0	60	70	40	50	30	
信頼度	-	-	B	A	C	C	A	
甲府 気温 (°C)	最高	21	22	18 (15~20)	23 (19~27)	26 (24~28)	23 (20~28)	24 (21~27)
	最低	-	7	8 (7~10)	13 (11~16)	13 (11~15)	12 (10~15)	11 (8~13)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値								
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温		
甲府	平年並 6 - 26mm			6.4°C		18.8°C		

<果 樹>

- 開花期間中の立木果樹では、日中の気温が高い時間帯に、下向き花を中心に丁寧な人工受粉を行うとともに、受粉回数を増やす。モモでは結実確保のため、花粉がある品種においても人工受粉を行う。
- 雨上がり後に受粉を行う場合は、スピードスプレヤーの送風機等を利用し、花が乾きしだい人工受粉を行う。
- 曇雨天が続くと病害の発生が心配されるため、防除暦やJAからの防除指導に従い防除を徹底する。
- 凍霜害の常習地域では、摘花や摘果を遅らせ、着果数の決定は凍霜害の危険がなくなった時期に行う。